

校長あいさつ

4月に着任しました、本校校長の齊藤 直之(さいとう なおゆき)です。

先人の方々や地域の皆様方、歴代の校長先生等が積み上げてこられた輝かしい業績を引き継ぎ、保護者、地域の皆様のご協力をいただきながら、教職員とともに子供たちの健やかな成長を目指し、努めて参る所存です。

さて、令和6年度は、125名の1年生を迎え入れ、4月8日から818名、28学級でのスタートとなりました。

年の変わり目は大きな節目です。新しいことを始めるよいきっかけとなります。これまでのことを改め、さらによくするチャンスとなります。子供たちも、新しいクラスで、頑張っていこうと気持ちを新たにしているところかと思います。学校としまして、児童が「がんばろう」「変わろう」と思っていることを、しっかりとサポートすべく、「笑顔がいっぱい 歌声響く 東北小学校」の精神で、教育活動を推進して参ります。

子供は、家庭の教えて芽を出し、学校の教えて花が咲き、世間の教えて実がなると言われております。どのような教育活動も保護者や地域との連携・協力なしには効果は期待できません。学校としましては、日常の確かな教育実践と説明責任をお約束し、広聴機能の組織化に努めて参ります。情報の積極的な発信、「足を運び、来て・見て・やってもらう」を合い言葉にした学校づくりを「心を込めて」推進していく所存です。連携はドッチボールではなく、キャッチボールである。この言葉をキーワードとし、東北小学校は、一人一人の生徒たちとしっかり向き合い、全教職員が一丸となって、生徒の健やかな成長のために努力して参ります。保護者の皆様や地域の皆様のお力をお借りすることも多々あるかと思えます。

今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年4月11日

校長 齊藤 直之